

玉ねぎセット球

セット球栽培の普及に取り組んでいます。

双日農業は、生産の省力化と安定化が期待できる



セット球概要

規格容量 一袋あたり10kg (2,500球程度、1.5a相当)

品種
Type-A
Type-B
Type-C

播き時
Type-A・・・10月中旬~11月中旬
Type-B・・・10月下旬~11月下旬
Type-C・・・11月初旬~12月初旬

収穫時期
Type-A・・・翌年5月下旬~7月中旬
Type-B・・・翌年5月中旬~7月初旬
Type-C・・・翌年4月中旬~6月初旬



セ ッ ト 球（早生、中生、晩生）

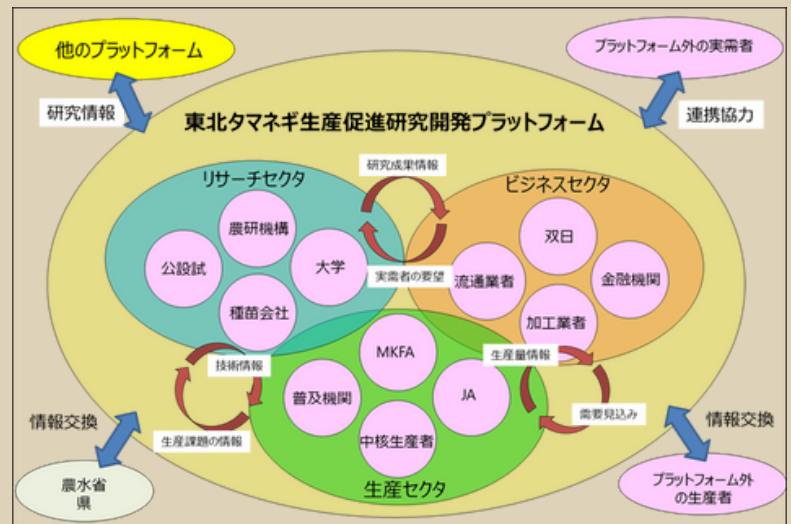
セ ッ ト 球 と は

- ・セッ ト 球 と は、タマネギの苗を成長させた球根（直径1~2cm）のようなもので、種子からではなく球根から生産するため、栽培期間の短縮により、農地利用期間の短縮化、効率化が図れます。
- ・既存(育苗)栽培であるビニルハウス内での育苗を必要としない既存栽培に代わる栽培方法であり、直播栽培が主流の欧州では、セッ ト 球栽培の技術が既に確立しております。
- ・初期生育が安定し、初心者の方でも手軽に栽培を始めていただけます。



セ ッ ト 球栽培に関する取り組み

・双日農業は、農業・食品産業技術総合研究機構（“農研機構”）、北海道新篠津村の生産者新篠津つちから農場と東北タマネギ生産促進研究開発プラットフォームでの取組みの中でタマネギセッ ト 球栽培に関する共同研究を開始し、普及に向けた共同開発を行っております。



セ ッ ト 球栽培方法

①土づくり



基肥として即効性のある肥料を10aあたり、窒素10kg、りん酸20kg、加里10kg施肥。うねは、幅100cm、高さ20cmとし、表面を平らにする。

②定植



株間は12cm、条間24cmの4条植え。深さ3~4cm程度を目安に、セッ ト 球を置いて、土を被せる。10~14日程度で、芽がでる。

※セッ ト 球定植の際は、上向き（発根部を下）に置く。

③収穫



葉が倒れ始めたら収穫。よく晴れた日に収穫を行い、2~3日干してから、数球ずつ束にして風通しの良いところに吊して保管。

保存方法

直射日光・高温・多湿を避けて保存してください。